



江東区立明治小学校

住所 〒135-0033 江東区深川2-17-26
電話 03-3641-0550
FAX 03-3820-9141



校長 赤堀 美子
副校長 刺田 弘子
教職員数 46名

(5月1日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	124	127	156	159	129	133	828
学級数	4	4	5	5	4	4	26



◇交通案内図



◇交通機関

- 東京メトロ東西線 都営地下鉄大江戸線
「門前仲町駅」下車 徒歩7分
- 東京メトロ半蔵門線 都営地下鉄大江戸線
「清澄白河駅」下車 徒歩9分
- 都バス「東22」 都バス「都07」
「門前仲町」下車 徒歩7分
- 都バス「門33」
「深川二丁目」下車 徒歩2分

沿革 (令和6年5月 開校 152年)

明治 3年 儒者村松為溪翁が深川亀住町陽岳寺に、深川開校(明々館)を開く
6年 学制頒布により深川開校を村松学校と改称し、第6中学校三番小学校として公立学校となった。(開校)
10年 現在地に校舎が落成し、明治小学校と改称(開校記念日とする)
19年 嘉仁皇太子殿下(後の大正天皇) 行啓
昭和 7年 夏季海浜学園を岩井に開設
47年 開校100年記念式典挙行 常陸宮殿下御臨席
平成14年 江東区立白河小学校と統合
開校130年記念式典挙行 皇太子同妃殿下行啓

平成23年 江東区教育委員会研究協力校発表会「社会科・生活科」
24年 開校140年記念式典挙行
25年 江東区教育委員会研究協力校・全国小学校社会科研究会 研究発表
27年 東京都オリンピック・パラリンピック教育推進校
江東区教育課題研究校 OJT推進校
29年 開校145年記念児童集会
30年 江東区教育課題研究校 特別支援教育
令和 3年 萩生田文部科学大臣 視察
4年 開校150年記念式典挙行
6年 校舎の大規模改修終了

教育目標

めあてをもって取り組む子 「主体的な学び」ができる
いっしょに取り組む子 「対話的な学び」ができる
じぶんで考える子 「深い学び」ができる

目指す学校像

児童にとって 「毎日笑顔で過ごすことができる学校」
保護者にとって 「わが子を安心して託せる学校」
地域にとって 「地域と共に歩む学校」
教職員にとって 「自信と誇りを持ち、やりがいのある学校」

経営理念

一人一人を大切にする教育の充実 ⇒ “みんな たのしい!”

= 徹底した児童理解を基に自己肯定感を高める =

I 教育目標の徹底

め: 学習や生活に向けて明確にめあてをもち、自己評価できるようにする。
い: 仲間と活動し、相手のよさを認め、集団の中で自己実現できるようにする。
じ: 主体的に考え、適切に表現することを通して学びを深められるようにする。

II 学年・学級経営の充実

・学年主任のリーダーシップの発揮 … 学年活動の充実 学年間の連携
・児童が安心して過ごせる学級経営 … 話し合い活動と道徳教育の充実
・研修・研究の充実と若手教員の育成 … OJT と校内研究の充実

III 児童理解に基づく授業改善の推進

・どの子にもわかりやすい授業と授業のユニバーサルデザイン化
・個別最適な学びと協働的な学びの実現

令和7年度に校舎等の改修工事が予定されています。

江東区立深川小学校

住所 〒135-0005 江東区高橋14-10

電話 03-3631-2209

FAX 03-3631-3160

校長 清水 太

副校長 菅 彰

教職員数 20名

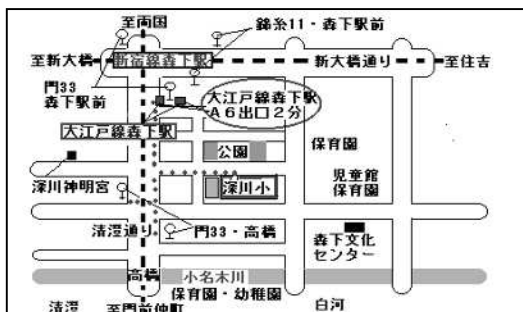


(令和6.5.1)



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	44	67	55	56	50	70	342
学級数	2	2	2	2	2	2	12

◇ 学校案内図



◇ 交通機関

- ◆ 都営新宿線・都営大江戸線 ◆
「森下駅」下車 徒歩3分
- ◆ 都営大江戸線 ◆
「清澄白河駅」下車 徒歩5分
- ◆ 都営バス ◆
門33<豊海水産埠頭・亀戸線>
「森下駅前」 徒歩5分
「高橋」 徒歩3分
錦11<築地・錦糸町線>
「森下駅前」 徒歩5分

◇ 教育目標

- (ふ)……深く考え ともに学び【根気】
- (か)……輝く笑顔で 思いやる【優気】
- (が)……がんばる気持ち いっぱいの【本気】
- (わ)……私たち 元気な深川っ子【元気】

開校 151 年
歴史と伝統



公式キャラクター「フカッキー」

重点 目標

開校 151 周年「一人一人のウェルビーイングを大切にしよう」

重点的 取組

①「考える力の育成」②「意図的な異学年交流学習」③「計画的な地域教材・人材活用」

【学力の定着】

- ☆ 必要性・必然性のある活動を行い「主体的・対話的で深い学び」を推進
- ☆ 少人数指導・TTによる個に応じた指導と基礎基本の定着
- ☆ 『こうとう学びスタンダード』をもとに、家庭との連携協力による、学習習慣の定着
- ☆ 毎週火曜、算数・国語の朝学習
- ☆ ICT 機器の日常的な活用推進（学校・家庭）
- ☆ 放課後補習教室の実施（深川塾：4年生以上）

【豊かな心の育成】

- ☆ 異学年交流活動（ニコニコ班遊び）
- ☆ 意図的な異学年交流学習の推進
- ☆ 児童会活動でのいじめ防止運動
※未然防止・早期対応 Action24
- ☆ 自然や地域を活用した体験活動
 - ・自然体験教室（5年）・野菜の皮むき（低学年）
 - ・地域学習（町探検・お店調べ・産業/歴史学習等）
- ☆ 俳句教室 俳句大会参加
- ☆ 読書意欲を高めるための、読書貯金の実施
- ☆ 充実した週末「ウィークエンドスクール」

体力の向上

- ☆ 体育授業改善（校内研究と連携）
- ☆ コーディネーショントレーニングの活用推進
- ☆ 外遊びの推進
 - 「ウキウキタイム」（毎水曜朝）
 - 「深川っ子タイム」（毎月曜ロング昼休み）
- ☆ 「体力スタンダード」をもとにした各種取組
- ☆ オリパラ・レガシー教育（デフリンピック）
- ☆ 校内持久走記録会
- ☆ 食育・健康教育の充実

特色ある教育活動

- ☆ 外部講師（専門家等）による出前授業
 - ・水泳指導
 - ・弁護士等（いじめ防止）
 - ・多様性理解教育
※LGBTQ+ 講演会（4～6年生）
 - ・コーディネーショントレーニング
 - ・地域人材を活用した地域学習
- ☆ 金管バンド（4～6学年希望者）
体育学習発表会／音楽会等で演奏

江東区立八名川小学校

住 所 〒135-0007 江東区新大橋3-1-15

電 話 03-3631-2260

FAX 03-3631-3127

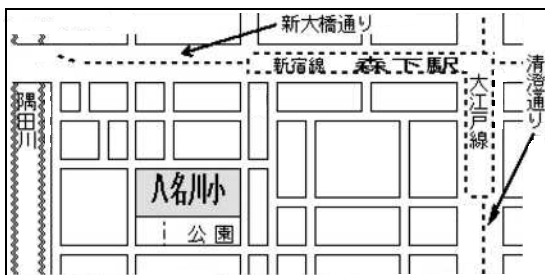
校 長 木村 文彦

副 校 長 大西 栄蔵

教職員数 20名



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	55	64	59	57	56	62	353
学級数	2	2	2	2	2	2	12



交 通 機 関

- ◆都営地下鉄新宿線・大江戸線
「森下駅」下車A1出口 徒歩3分
- ◆都営バス
「森下」または「高橋」下車 徒歩5分

俳句づくり



芭蕉の住んでいたこの地で俳句づくりに取り組んでいます。

日常的に俳句をすることで「ものの見方」「言語感覚」を育てます。こどもたちの豊かな感性あふれる俳句をいつも掲示しています。

ユネスコ スクール

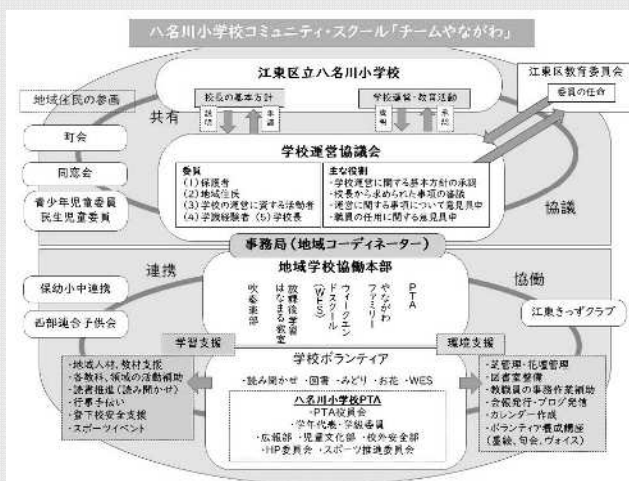


ユネスコスクールとして、SDGsの達成を意識した持続可能な社会の担い手となるこどもを育てます。人や地域との関わりを大切に、学んだことをまとめ、成果を相手に分かりやすく伝える力も身に付けさせています。

コミュニティ・スクール チームやながわ

八名川小学校は地域でこどもたちを育む江東区初のコミュニティ・スクールです。

「地域で学び、地域を生き、地域と行動する」が本校の経営理念です。地域の方々に見守られ、安心・安全でだれもが楽しく通うことができる学校づくりを地域一丸ですめています。



学校運営協議会を中心として、こどもをいろいろな目線で見守ります。「読み聞かせ」「お花」「WES(ウィークスール)」など、地域、PTAを中心としたボランティア活動も、こどもたちの豊かな育ちを支えています。



江東区立臨海小学校

住 所 〒135-0048 江東区門前仲町1-1-6

電 話 03-3641-0403

FAX 03-3820-1985

校 長 羽藤 めぐみ

副 校 長 有働 大悟郎

教職員数 24 名

(5月1日現在)

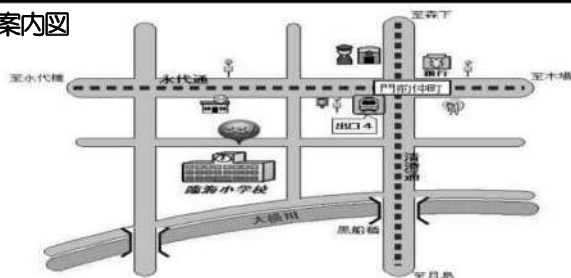
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児 童 数	43	61	49	59	50	55	317
学 級 数	2	2	2	2	2	2	12



◇ 明治38年開校 (今年度開校119周年)



◇交通案内図



◇交通機関

- ◆東京メトロ東西線 ◆都営地下鉄大江戸線
「門前仲町駅」下車 徒歩4分
- ◆都営バス
「門前仲町」下車 徒歩4分
都07・海01・門19
門21・門33・東22 系統



～ 教育目標 「よく考える子・思いやりのある子・がんばる子・じょうぶな子」 ～

- ・子どもにとって 自分らしくいられる。自分の成長や学びを感じることができる
- ・保護者にとって 子どもを安心して通わせることができる
- ・地域にとって 学校に行きたい、守りたいと思える
- ・教職員にとって 誇りとやりがいをもって 生き生きと働くことができる

こどもの 保護者の 地域の 教職員の **笑顔あふれる学校**

令和6年度
臨海小テーマ

「自分から つながって 自分らしく前向きに」

自ら考え主体的に学ぶこども (よく考える子) … 自分から

- ・「りんかいスタイル学習」(思考の可視化×学び合い)の展開
- ・ICTを思考ツールとして活用した教育活動
- ・生活科・総合的な学習の時間を中心とした探究学習
- ・チャレンジウエンスデーを中心とした家庭学習
オンライン朝会「りんかいチャレンジ」
- ・特別支援の視点に立った個の学びに応じた指導

授業改善・評価の充実
学びスタンダード
個別最適な学び
協働的な学び
教科担任制
読書活動の推進

自分も友達も大切にすることも (思いやりのある子) … つながって

- ・気持ちの届く挨拶の励行「あいさつがんばりデー」の取組
- ・話し合いを大切にしたいを認め合う学級経営
- ・体験活動や地域を生かした活動の充実
- ・異学年、異年齢などの交流活動の充実
- ・ひまわり教室との連携による多様性を認め合う児童の育成
- ・地域の方々とのふれあい活動
- ・3つの0! 「いじめ未解決0」「不登校0」「服務事故0」
- ・50年以上の歴史を誇る6年生全児童による鼓笛隊の活動

縦割り班活動
人権教育 挨拶運動
「深川音頭」の継承
校内委員会の充実
SNS東京ルールの徹底
障害者理解教育

鼓笛隊の演奏の様子



たくましい体と強い心をもつこども (じょうぶな子 / がんばる子) … 自分らしく前向きに

- ・「遊び」を大切にしたい体づくり
- ・「自分らしさ」を大切にチャレンジすることも!
- ・話す力を高める「Speak Up!プログラム」
- ・保健指導、食育授業の充実
- ・地域と連携した防災教育の充実

体力向上月間の取組
わくわくタイム
りんかいタイムの取組
学校レガシー2020
防災学習の日



令和8年7月～令和9年7月に校舎等の改修工事が予定されています。工事期間中は、令和9年7月まで仮校舎（旧南砂西小：南砂2-3-13）で授業を行う予定です。通学は、バス通学となる予定です。
※工事期間は、現時点での想定工事期間になります。計画内容や関係法令等改正に伴い、工期が変更になる場合があります。

江東区立越中島小学校

住 所 〒135-0044 江東区越中島3-6-38

電 話 03-3643-9650

FAX 03-3642-5496

校 長 大木 直之

副 校 長 榎本 泉

教職員数 29名

5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合 計
児 童 数	97	87	92	74	87	90	527
学 級 数	3	3	3	3	3	3	18



教 育 目 標

- 進んで学ぶ子ども
- 明るい健康な子ども
- ◎ 思いやりのある子ども
- 責任をもって最後までやりぬく子ども

★ 目指す児童像

『チャレンジ意欲を高め、成長と飛躍の姿が光る学校』

- 目標に向かってチャレンジする子
- 当たり前を当たり前にする子
- ◎ 友達のよさを認める子
- 自己有用感・自己肯定感が高い子

★ 特色ある教育活動

○心と知力を鍛える

「読書の学校」……………読書の楽しさを味わうとともに、習慣化を図り、言語力を高めます。
◇朝の15分間読書 ◇親子読書週間 ◇読み聞かせ（ショート・ロング）

「俳句の学校」……………年間を通して日本語の美しさに触れたり俳句を詠み合ったりします。

◇感性や言語感覚を磨く俳句作りの推進
◇毎月の「俳句タイム」◇コンクールへの積極的応募

「こうとう学びスタンダード（ネクストステージ）」…確かな学力の定着

◇「主体的・対話的で深い学び」の定着 ◇少人数学習指導
◇学び合い、考えを広げ深める時間の確保

○心と自然や文化、地域と触れ合う力を育てる

「緑の学校」……………エコスペースを活用した体験、ナチュラリストや学芸員を招聘した学習により、環境教育とともに豊かな感性を育てます。

「かもめプロジェクト」…スポーツや文化について理解を深め、主体的態度を育てます。

「なかよし学校」……………異学年交流を通し、協力や思いやりの心、温かい人間関係を育みます。

「あいさつ学校」……………あいさつの大切さを実感させ、思いやりや社会性を育みます。

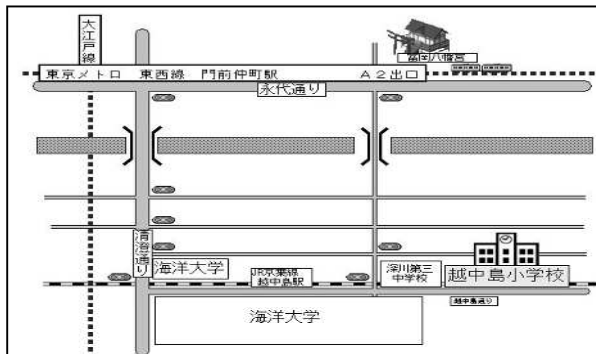
○健康・体を鍛える

「なわとび学校」……………年間を通して主体的に運動に親しむ習慣づくりと体力の向上を図ります。

◇縄跳び週間 ◇縄跳び集会やペア学年による教え合いを実施します。

◇ PTA活動

- ☆楽しい「かもめまつり」等を毎年開催。
- ☆図書・花壇・芝生の各サポーターなど、地域学校協働本部と連携した多彩なボランティア活動。
- ☆講師を招いてのエコスペース紹介など、保護者にも豊かな情報・体験を提供。
- ☆広報誌「かもめ」を発行。



◇ 交通機関

- ◆「門前仲町」（東西線・大江戸線）…徒歩15分
- ◆「越中島」（京葉線）…徒歩8分
- ◆「都立三商前」（都バス 海01 門19）…徒歩1分

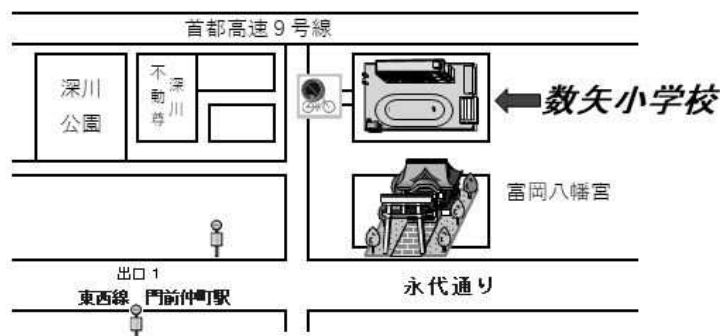
江東区立数矢小学校

住所 〒135-0047 江東区富岡1-18-7
 電話 03-3642-0476
 FAX 03-3642-5789
 校長 澤田 純 二
 副校長 眞 館 良 晴



教職員数 41名 (5月1日現在)	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	131	144	151	117	130	116	789
学級数	4	5	5	4	4	3	25

◇交通案内図



交通機関

- ◆ 東京メトロ東西線
門前仲町駅 下車
出口1 徒歩5分
- ◆ 都営大江戸線
門前仲町駅 下車
出口6 徒歩5分
- ◆ 都バス 都07、東20、東22
不動尊前 下車
徒歩4分

1 開校：大正2年（1913年）

天保14年（1843年）の「御江戸大繪圖」にも見ることができる三十三間堂。その由緒深い跡地、数矢町（現在の富岡二丁目）に、本校は大正2年4月に開校した。地域に支えられ112年目を迎える歴史と伝統のある学校。

2 教育目標（学校教育目標を江戸文字で表記し、教室内に掲示）

次の3点を目標に、人と自然との関わりの中で、未来社会を切り拓くための資質や能力を育み、共に支え共に生き、将来に夢や希望を抱きながら生活できる児童の育成を目指します。

○ たくましい子 ○ 響き合える子 ◎ よく考える子（今年度の重点）



江戸時代、富岡八幡宮の東隣にあり、その跡地が開校時の敷地となった三十三間堂で、武芸の鍛錬として競われていた「大矢数」の遠矢に由来している。

か

んがえる **学力の向上**

ず

っと **体力の向上**

や

さしい **豊かな心の育成**

の

びのび **なかまづくり**

子

**数矢小学校を誇りに思える
学校づくり**

3 学区域と地域の特徴

- ・富岡 門前仲町 深川 古石場 牡丹町 木場 冬木等を含む広い地域
- 「人情と信仰の町」：門前仲町（永代寺）深川不動尊 富岡八幡宮
- 「材木と粋の町」：木場 冬木 「文化と憩いの町」：東京都現代美術館 木場公園を含む住宅街

4 確かな学力

- 「こうとう学びスタンダード」定着、読書活動、自己表現力の育成と語彙力向上の取組、アナログとデジタルの併用
- オリンピック・パラリンピックレガシー教育など

5 特色ある教育活動

- 本に親しみ、豊かな心を育む活動 : 週2回10分間の朝読書、読み聞かせ
- 共に生きる活動 : 全学年による「たてわり班」を中心とした異学年交流
- 運動の日常化 : 年間を通して継続して運動する（縄跳び週間、数矢マラソン等）
- 地域や母校を愛する活動 : 地域の人材や施設を生かした体験的な活動（富岡八幡宮見学、木材会館見学、俳句 等）

6 今年度の主な取組

- 【よく考える子】… 「問題解決的な学習」「自ら学びを調整する力の育成」「自己表現」 等
- 【たくましい子】… 「わくわくタイム(体育)」「オリンピック・パラリンピックレガシー教育」「コーディネーショントレーニングの日常化」「たくましい心」「食育・保健指導」「SDGs教育」 等
- 【響き合える子】… 「あいさつ活動」「たてわり班」「いじめ防止」「数矢学びスタンダード」 等

7 PTAとの連携行事

- ・親子木工教室 ・各種学校行事

江東区立平久小学校

住 所 〒135-0042 江東区木場 1-2-2

電 話 03-3644-0374

FAX 03-5690-4012

校 長 金岡 香恵

副 校 長 林 興平

教職員数 38名



(5月1日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	106	126	110	115	89	87	21	654
学級数	4	4	4	4	3	3	3	25



開校 96 周年 令和6年度テーマ「笑顔あふれる小学校」～みんな、かがやく！～の実現をめざして

教 育 目 標

○自ら学ぶ子

○心豊かな子

○たくましい子

平久小学校は こどもとともに歩みます



- 児童にとって「笑顔あふれる学校」
- 保護者にとって「わが子を安心して託せる学校」
- 地域にとって「地域と共に歩む学校」
- 教職員にとって「こどもの成長を共に喜べる学校」

「自ら学ぶ子」の育成

- 「平久小学習スタイル」による授業の実施
- こうとう学びスタンダード(ネクストステージ)の定着
- 一人一台端末を積極的に活用した授業実践
- 思考力・判断力・表現力の育成
 - ・主体的な学びを実感するための活動の重視
- 言語活動の充実
 - ・俳句づくり、句会の実施
- 校内研究の充実

「心豊かな子」の育成

- 併設平久幼稚園との交流
 - ・読み聞かせ(5年生など)
- 人権尊重教育の推進
- こども主体のいじめ防止対策の充実
- こども主体の不登校の未然防止に向けた取組の充実
- 異学年たてわり班活動
 - ・たてわり班遊び
 - ・学校体験(1年生)

「たくましい子」の育成

- 体力向上に向けた取組の実施
 - ・「運動が楽しい」と思える体育の充実
 - ・体育集会、わくわくタイムの充実
 - ・KOTO☆長なわチャレンジ、持久走週間の設定
- 東京 2020 レガシーの取組
 - ・ボッチャを活用した交流
- 「アウトメディアデー」(毎月 11 日)

特色ある教育活動



○花の平久

45年目を迎えた菊作り。全学年で取り組みます。



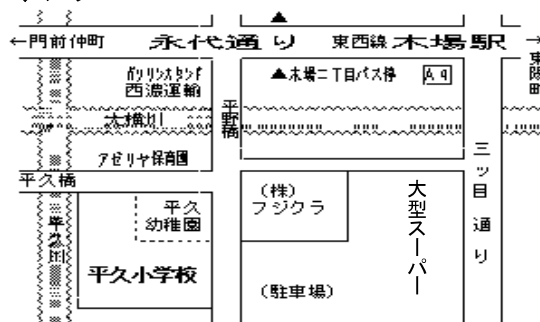
○下駄づくり

6年生の手作りに下駄を日光移動教室で活用します。

○卒業式に向けた 作詞作曲

○企業・施設との連携 他

◇アクセス



◆東京メトロ東西線

「木場駅」下車 A4出口より 徒歩7分

◆都営バス『東22』『都07』

「木場二丁目」下車 徒歩5分

江東区立東陽小学校

住 所 〒135-0016 江東区東陽3-27-12

電 話 03-3644-0406

FAX 03-5690-4013

校 長 佐藤 友信

副校長 柴田 あゆみ

教職員数 36 名

(5月1日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	93	96	112	85	93	111	28	618
学級数	3	3	4	3	3	3	4	23



◇交通案内図◇



《交通機関》

- ◆ 東京メトロ東西線
「東陽町駅」下車 1番出口 徒歩4分
- ◆ 都営バス 東22・都07・門21系統
「東陽町駅前」下車 徒歩4分



校章の由来



東からのぼる朝日を東陽の陽の字の
周りにデザインしたもの。
太陽のように、すべてに積極的であ
れと願ったものと思われる。

◇教育目標◇



- ◎ よく考え 進んで実行する子
- 豊かな心を持ち 仲よく助け合う子
- 健康で ねばり強い子

◇沿革◇ (開校124年 開校記念日10月11日)

本校は明治 33 年6月 18 日、校名を東陽尋常小学校として、深川区西平井町 19 番地(現東陽三丁目 21 番付近)に開校しました。戦後、校名が東陽小学校となり、昭和 42 年の東西線の開通とともに児童数が急増し、昭和 50 年には南陽小学校が開校し、一部の児童が移りました。本校は今年で 124 年目を迎え、歴史と伝統を保ちつつ新しい時代にふさわしい教育を進めています。

みんなでつくる みんなの学校

こども自身がよりよい学校をつくり上げるために何ができるかを考える主体性や、互いに認め合おうとする他者尊重の意識を育み、一人一人が輝く教育の実現を目指す

確かな学力

- ・「!」と「?」からはじまる問題解決型の学習過程にもとづく授業実践
- ・ICTを効果的に活用した授業実践
- ・学校図書館活用の推進
- ・基礎学力の向上



東陽太陽君

豊かな心

- ・認め合い、支え合う学校風土・学級風土の醸成
- ・他者とよりよくかかわりあう環境を学校全体で創ろうとする意識の醸成
- ・教育相談体制の充実、高学年教科担任制の実施、特別支援コーディネーター体制の充実
- ・特別支援教育の充実
- ・道徳授業の確かな積み重ね
- ・体験的な学習の充実
- ・特別活動の重視
- ・年間を通した俳句教育の推進
- ・キャリア教育の推進
- ・学校行事の充実

健康・体力

- ・目標を設定した体力づくり
- ・憧れを持ち、自分を高めようとする意欲の向上
- ・運動の日常化
- ・食育の充実
- ・家庭との連携



初代
東陽太陽君

江東区立南陽小学校

住 所 〒135-0016 江東区東陽 2-1-20
電 話 03-3649-3461 03-3649-3464 (ことば・きこえ)
FAX 03-5690-4014

校 長 佐藤 勝行

副 校 長 三上 順也

教職員数 48 名 (令和 6 年 5 月 1 日 現在)



	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合計	こき
児 童 数	159	150	140	137	147	132	865	52
学 級 数	5	5	4	4	5	4	27	4

◇交通案内図



◇交通機関

- 東京メトロ東西線東陽町駅
出口 2 から徒歩 5 分
- 都営バス
都 07・東 22・門 21 系統 錦 13 系統
「東陽操車所前」 「東陽 1 丁目」



〈校章の由来〉

南の太陽の暖かい光を受け、児童・地域が、健やかに、成長・発展するよう願いが込められています。

＜沿革＞

開校 50 周年 開校記念日 6 月 16 日
東陽小学校の児童増加により兄弟校として分割され、昭和 50 年 4 月 1 日、557 名の児童とともに開校しました。

学校の教育目標

進んで学ぶ子

○主体的・対話的で深い学びを実現する子【賢さ】

「基礎基本の定着と学ぶ意欲の向上」



- ・GIGA スクール構想推進校としての取り組み
- ・「こうとう学びスタンダード」の定着
- ・日々の授業改善

「個に応じた指導の充実」



- ・算数科のコース別学習の実施
- ・学びスタンダード強化講師を活用した少人数、T・T 指導の充実

「学習の習慣化」



- ・学年×10分の家庭学習
- ・「なんようタイム」における読書学習の充実

「多様な学習機会の確保」



- ・地域講師や外部講師による体験活動の充実
- ・保・幼・小・中・高の連携

思いやりのある子

○周囲の人々を大切にする思いやりのある子【優しさ】

「挨拶指導の徹底」



- ・登下校 校内外のあいさつを推進
- ・全教職員による率先垂範

「規範意識の醸成」



- ・「学び方スタンダード」の徹底
- ・児童主体の「なんようしくさ」の推進

「心の教育の充実」



- ・「なめよし組」活動による異学年交流の実施
- ・QJ 調査を活用した、心の教育の取り組み

「特別支援教育・教育相談の充実」



- ・ユニバーサルデザインの教室環境
- ・「ことばときこえの教室」の運営

元気な子

○広く大きな心、素直な心で、何事も前向きに取り組む子【明るさ】

○忍耐強く、何があっても頑張りぬく粘り強い子【逞しさ】

「体力向上を図る取組」



- ・体育授業の充実
- ・外部講師による出前授業の実施
- ・自尊感情、自己肯定感を高める学習活動の工夫



- ・強化選抜として「南陽カラダウェイ」の実施

「心とからだの健康づくり」



- ・栄養士による食育指導の充実
- ・スクールカウンセラーによるカウンセリングの充実

「安全教育の充実」



- ・不審者対応訓練の充実
- ・情報モラル教育の充実

こんな学校を目指します

○子供たちが…学びがいのある「楽しい」学校

- ・いじめを見逃さない学校・学級をつくります。
- ・意欲を高め、分かる・できるまで学習指導を徹底します。
- ・安全、防災、防犯の教育と体制づくりを進めます。

○教職員…生きがいの、働きがいのある「楽しい」学校

- ・すべての子供を教職員全員で育てます。
- ・成果も課題も教職員全員で共有します。
- ・教員も切磋琢磨します。

○保護者と地域…応援しがいのある「楽しい」学校

- ・職員が一体となって学校運営を進めます。
- ・保護者と共に教育をします。
- ・学校は地域の一員として進んで活動します。
- ・地域が応援したくなる学校にします。

江東区立川南小学校

住 所 〒135-0015 江東区千石2-9-12

電 話 03-3647-0574

FAX 03-5690-4015

校 長 前田 真一

副 校 長 青柳 尚透

教職員数 28名

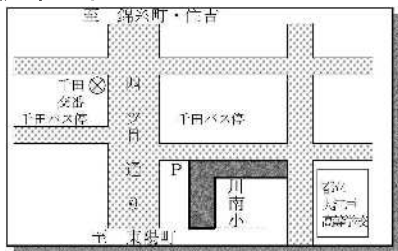


5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	66	74	84	79	81	80	464
学級数	2	3	3	3	3	2	16



◇学校案内図



◇交通機関

- 東京メトロ東西線「東陽町」より
都営バス(東22)錦糸町行「千田」下車 徒歩1分
- JR 総武線「錦糸町」より
都営バス(東22)東陽町行「千田」下車 徒歩1分
- 都営地下鉄新宿線「住吉」より
都営バス(東22)東陽町行「千田」下車 徒歩1分

◇目指す学校像

みんなが幸せになれる学校

- こども一人一人が認められ、大切にされるとともに、自ら学びに向かい、次の学びへの意欲を育む、『人と学びがつながる学校』
- 「全てはこどもたちのために」の意識と課題意識を常にもち、よりよいことを追求し、全職員で協働して共に『組織的に取り組む学校』
- 保護者が「この学校に通わせてよかった」と思え、ともに「共育」しようとする『安心・信頼される学校』
- 地域の方々にとって、誇りをもって応援し続けようと思える『地域に愛される学校』

◇目指す児童像

1 進んで学び工夫する子

- 自ら学ぶ意欲をもち、社会の変化に主体的に対応できる児童を育成する。

2 豊かな心をもち助け合う子

- 自分を見つめ、他を思いやる心情、礼儀正しい態度や規範意識を身に付け、地域社会の形成者としての資質を育成する。

3 体をきたえやりぬく子

- 自他の生命を尊び、明るく活力のある生活を送ることができるようにする。

『対話』を大切にする「チーム川南」

こどもを真ん中に【人】と【学び】をつなげていく

1 確かな学びの充実

- (1) こどもの「分かった」「できた」「もっとやりたい」授業を展開し、学ぶ意欲を高める。
- (2) 「学び方スタンダード」を徹底し、「読む力・書く力・伝える力」を定着させる。
- (3) 児童相互の学び合いを通して、自分の考えを多様な方法で表現させ、「主体的・対話的で深い学び」を充実させる。

2 豊かな心の育成

- (1) 「特別の教科 道徳」では、日常の授業において「考え、議論する」道徳科の実践を重ね、教育活動全体を通して、児童一人一人の道徳的実践力を育む。
- (2) 特色ある教育活動、併設の川南幼稚園を中心とした保幼小中連携教育、セーフティ教室を充実させるとともに、スクールカウンセラーや学習支援員、特別支援教室、関係諸機関と連携した指導体制を強化する。
- (3) 基本的生活習慣の定着を図る。

3 健やかな心と体の育成

- (1) 運動の日常化と健康教育等を通して、基礎体力の向上を図る。
- (2) 児童が進んで運動に取り組む環境整備を図る。
- (3) 健康教育・食育を推進する。

江東区立扇橋小学校

住 所 〒135-0014 江東区石島 18-5

電 話 03-3647-0571

FAX 03-5690-4016

校 長 矢 野 敦

副 校 長 濱 方 弥 生

教職員数 37名

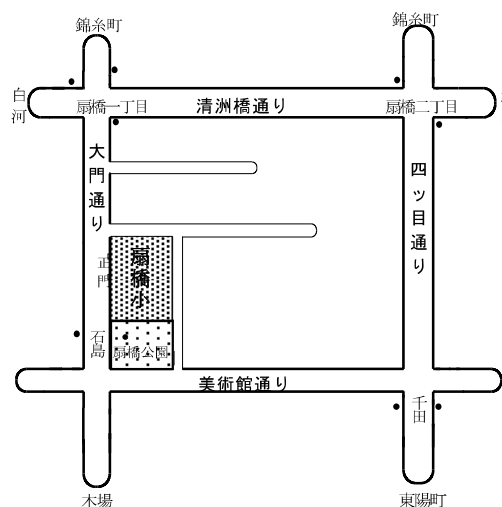


(5月1日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合 計
児 童 数	135	128	111	129	102	97	702
学 級 数	4	4	4	4	3	3	22



◇ 交通案内図 ◇



◇ 交通機関 ◇

- J R 錦糸町駅より都営バス 錦13 「石島」下車1分
- J R 錦糸町駅より都営バス 東22 「千田」下車5分
- 東京メトロ東西線東陽町駅より都営バス 東22 「千田」下車
- J R 秋葉原駅より都営バス 秋26 「扇橋1丁目」下車3分

◇ 沿革 ◇

明治37年1月23日、
東京市扇橋尋常小学校として創立。
数々の輝かしい歴史を刻みながら、
本年度、創立121周年を迎える
地域・保護者と共にある伝統校です。



◇ 教育目標 ◇

- 自 主 ・よく考えすすんでやりぬく子
- 健 康 ・元気で明るい子
- 友 愛 ・なかよく助け合う子

よく考えすすんでやりぬく子

学力の定着・向上

- 児童の思考力・判断力・表現力を育てるため、「こうとう学びスタンダード(ネクストステージ)」を基軸に、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業を行います。
- 授業や家庭学習にICT機器を活用し、児童の学習意欲を高め、主体的な学習を進めます。

元気で明るい子

健康・体力の向上

- 短縄・長縄・持久走等の取組を計画的に行い、児童の体力の向上を図ります。
- 体育指導の工夫や休み時間の外遊びの推奨により、体を動かすことの楽しさを児童に味わわせます。

なかよく助け合う子

心の健全育成

- 「気持ちのよい挨拶」「丁寧な言葉遣い」を生活指導の重点目標とし、一人一人を大切に作る学校を目指します。
- 「自他の良さに気付く」「違いを認め合える」「自己肯定感をもつ」をキーワードに、人権教育と道徳教育を充実させます。

地域学校協働本部(通称:ビスケット)との連携

*保護者や地域の方が中心になって活動しています。

「^ビ微」=小さなことから 「^{スケ}助っ人」=お手伝いを! という思いから「ビスケット」という愛称でこどもたちのために活動してくれています。

- ブックさんによる朝の読み聞かせ
- 図書ボランティアによる本の補修や修理
- お花ボランティアによるフラワーロードやど根性ひまわりの世話
- 父の会による休日の公園清掃

江東区立元加賀小学校

住 所 〒135-0021 江東区白河 4-3-19

電 話 03-3641-0601

FAX 03-3642-5795

校 長 中村 太朗

副 校 長 大塩 由美子

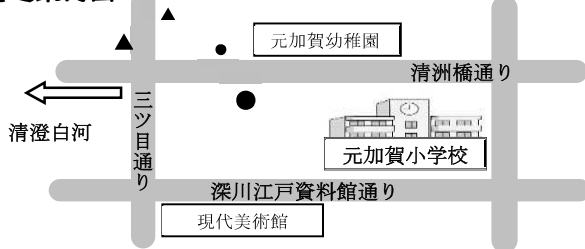
教職員数 40名

(6年度.5.1現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	111	113	121	138	130	114	20	747
学級数	4	4	4	4	4	3	3	26



◇交通案内図



◇沿革



明治40年11月9日、元加賀15番地に東京市元加賀尋常小学校として開校。
関東大震災・東京大空襲を経て、昭和22年4月1日に現在の校名に変更した。今年度は開校117周年にあたる。

◇交通機関

◎都営地下鉄新宿線「菊川駅」下車 徒歩10分

◎都営地下鉄大江戸線・東京メトロ半蔵門「清澄白河駅」下車 徒歩8分

◎都営バス ●印：秋26系統「白河」バス停下車徒歩3分 ▲印：業10系統「白河」バス停下車 徒歩5分

もっと かがやく もとかが

〈教育目標〉

- ◎よく考える子：すすんで考え、課題に最後まで取り組み実践する態度の育成
- 思いやりのある子：自他を大切にし、互いに思いやり、協力して生活する態度の育成
- 体をきたえる子：心身ともに健康でたくましく、すすんで健康の保持増進に努める態度の育成

よく考える子

確かな学力の定着

- カウンセリングマインドに基づき、児童に寄り添い、考えを引き出し、自己決定を促す（ファシリテートする）教育活動を展開します。
- 「学び方スタンダード」「元加賀 生活スタンダード」により、学習習慣、授業規律の確立を目指します。
- 個に応じた指導を充実させ、基礎・基本の定着を図ります。
- 教科横断的なカリキュラム・マネジメントを行い、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を育み、主体的に学習に取り組む態度を養います。
- 常にPDCAサイクルによる教育活動の評価を行い、授業改善を図ります。

思いやりのある子

豊かな心の育成

- 人権尊重と多様性の受容を基に、関わる全ての人を大切にする学校にするため、人権感覚を育み、適切な言語環境を整えます。
- 良好な人間関係をつくるため、すすんで適切な挨拶、返事ができるよう全校での取組を行います。
- 道徳教育を計画的・発展的に行い、「豊かな人間性」を養います。
- 様々な集団活動に主体的に取り組み、望ましい人間関係を築き、社会参画への態度を養います。
- I人I台端末（Chromebook）を適切に使えるよう、情報リテラシー・モラルの向上を図ります。
- ふるさと元加賀に対する郷土愛を育成するため、地域の教材化、地域人材の活用を図ります。

体をきたえる子

たくましく生きる力の充実

- 健康・体力を増進するために、体育授業の改善・充実を行い「体力スタンダード」の定着を図ります。また、外遊びを奨励します。
- 自分の体を守る知識・習慣を身に付けさせるため、「アウトメディアデー」の取り組みや「SNSルール」の遵守などを、家庭と連携して行います。
- こどもたちの様々な問題を早期発見、早期対応するため、教職員間の連携、スクールカウンセラーとの連携、外部機関等との連携を密にとり、教育相談機能を充実させます。